



# なのみ通信



令和6年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 7月8日 第6号

## 自ら楽しみを創る子どもの育成

6月17日～20日、環境委員会による「東小田ピカピカ集会」が行われました。子どもたちが企画した集会です。集会の中では、東小田小の伝統である「なのみ拭き」を高学年の子どもたちがしっかり教えてくれました。



「本」に関心を持ち、「本」が好きな子どもたちへ！ ～なかよし読書～

7月5日(金)の朝の会の時間に「なかよし読書」を行いました。いつも一緒に掃除をしている縦割り班に分かれて、6年生が1年生へ、5年生が2年生へ、4年生が3年生へ、絵本の「読み聞かせ」を行う取組です。高学年の子どもたちは、下学年の子どもたちが喜んでくれそうな本を選び、しっかり練習をしてのぞみました。絵本の世界に引き込まれる子どもたちの姿がとても印象的でした。2学期には、1～3年生の子どもたちが、4～6年生の子どもたちに「読み聞かせ」を行う予定です。



## 「体験による学び」と「ICT 機器を活用した学び」②

6月、1年生にも一人一台タブレット端末が配布され、タブレット端末の使い方を学習しました。恐る恐るタブレット端末に触れる子どもたちです。初めての学習では、ICT 支援員さんも学習に参加していただき、操作の仕方を丁寧に教えていただきました。

また、筑前町では、7月1日～5日にかけて「筑前町『タイピングコンテスト』」が開催されました。町内の小学三年生から中学三年生までが参加します。これからの学習においては、ローマ字入力でのタイピングスキルが必要になっていきます。子どもたちは、「キーボー島アドベンチャー」のソフトを使い、自分がめざす「級」にチャレンジします。練習をしていけばいくほど、スキルが高まっていく学習です。チャレンジ精神を育み、「やれば、できた!」といった達成感や自己肯定感も育てていけたらと思います。



初めてのタブレット端末 (1年生)



タイピングコンテスト (3年生)



タイピングコンテスト (6年生)

そして、臨時休校になって実施できなかった「田植え」を7月5日(金)に行いました。種籾まきから、1ヶ月あまり、5年生の子どもたちは、毎日水やりを欠かさず大事に育ててきました。待ちに待った「田植え」です。たくさんの実をつけてくれることを願いながら、泥まみれになり、一本一本丁寧に植えていきました。種籾まきから、田植え、そして秋の稲刈りと、体験を通した学習は、農家の方の工夫や努力を学び、食への感謝の気持ちを育ててくれるものと思います。

これまで大切にしてきた「体験による学び」と今求められている「ICT 機器を活用した学び」は、「不易と流行」の学びとして、これからも大事にしていきたい思います。



種もみまき (5月30日)



大きく育った苗 (7月4日)



田植え (7月5日)